



## 和歌山でサウナ・モルック・フードなど、SDGs先進国フィンランドの文化が楽しめる 「moi（ハロー）フィンランド！ in 和歌山」にブース出展します

2023年11月19日（日）



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、2023年11月19日（日）にトヨタカローラ和歌山株式会社（代表取締役社長：西川直人様）が主催する、SDGs先進国フィンランドを体感できるイベント「moi（ハロー）フィンランド！ in 和歌山」にブース出展します。和歌山大学モルックサークルWAMöと近畿大学生物理工学部モルックサークルBöstによるフィンランド発祥のスポーツのモルック体験や、近畿大学の学生起業家谷勇紀様による、テントサウナ体験など、自然との協調・平等な考え方・サステナビリティというフィンランド文化の魅力に触れるようなイベントです。パークからは、パンダバンパー（パンダが食べ残した竹の有効活用）を用いたフィンランドのスポーツ体験や、海の動物について学べる手づくりの「アニマルロボット」体験ブースなど、SDGsを体感できるブースを出展します。

### moi（ハロー）フィンランド！ in 和歌山について

開催日時：2023年11月19日（日）午前10時00分～午後4時00分

場所：本町公園（和歌山市北桶屋町7）

協力：株式会社BraveValley 谷勇紀（近畿大学）／モルックサークルWAMö（和歌山大学）／モルックサークルBöst（近畿大学）／株式会社Harmony Fields／ラパラ・ジャパン株式会社／アドベンチャーワールド／和歌山野外塾／T・CRAFTヤマトシ／和歌山自動車株式会社／（NPO団体）日本テントサウナ安全協会

特別協力：Visit Finlandフィンランド政府観光局／関西日本・フィンランド協会



株式会社BraveValley 谷勇紀様（近畿大学）



モルックサークルWAMö（和歌山大学）



モルックサークルBöst（近畿大学）



## アドベンチャーワールドのブース出展について

### (1) 竹をたおして遊ぼう！

フィンランド発祥のスポーツ「モルック」を竹で体験！

数字が書かれた竹を倒して得点を狙うスローイングを体験いただけます。

開催時間：①午前10時30分～ ②午後0時30分～ ③午後2時30分～ （各回30分間）

参加方法：どなたでもご参加いただけます。（実施時間内で随時受付を行います）



### (2) 手づくり「アニマルロボット」で海の動物たちについて学ぼう

動物が大好きなアドベンチャーワールドのスタッフによる公式サークル「ココロボ」手づくりのアニマルロボットとのふれあいを体験！プールを泳ぐアニマルロボットとのふれあいを楽しみながら海の生き物について学んでいただけます。

開催時間：①正午～ ②午後2時00分～ ③午後3時15分～ （各回15分間）

参加方法：どなたでもご参加いただけます。（実施時間内で随時受付を行います）



### (3) パンダバンブープロジェクトについて知ろう！

ジャイアントパンダが食べ残した竹で製作した竹あかりやテーブルウェア「PANDAYS」の展示を行います。

開催時間：午前10時00分～午後4時00分

参加方法：どなたでもご覧いただけます。（常時展示を行っています）



※天候により開催内容を変更する場合がございます。



### 【パンダバンブープロジェクトについて】

<https://www.ms-aws.com/vision/sustainability/policy02/>

里山を荒廃させる竹を伐採し、ジャイアントパンダの食事として活用することで里山の環境を守り、これまで廃棄していたジャイアントパンダが食べない竹の幹の部分や食べ残した竹、糞を有効資源としてアップサイクルを推進するプロジェクトです。



### 【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

### 【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

